

事 項		基 準	配 慮 事 項 の 内 容	事 項	基 準	配 慮 事 項 の 内 容
位 置		1 道路境界線及び隣地境界線からは、できるだけ後退すること。		外 観	材 料	2 地域特有の材料や天然の材料をできるだけ活用すること。
		2 周辺及び敷地内の建築物等との調和に配慮した配置とすること。				3 耐久性及び耐候性に優れた材料の使用に努めること。
		3 既存の樹木がある場合には、これをできるだけ修景に生かすように配慮すること。				
外	形 態 意 匠	1 周辺に与える威圧感、圧迫感及び突出の軽減に努めるなど、周辺の景観に調和に配慮すること。		緑 化		1 敷地内においては緑化に努めること。
		2 壁面等の意匠のつりあいに配慮し、全体としてまとまりある意匠とすること。			2 地域の特性にあった樹木の植栽に努めること。	
		3 外壁または屋上に設ける設備は、露出しないようにし、大規模建築物等の本体及び周辺の景観との調和に配慮すること。			3 大規模建築物等が周辺に与える威圧感、圧迫感及び突出感を和らげるように、樹木の高さ及びその配置に配慮する。	
		4 屋外階段、ベランダ等大規模建築物等の本体と一体をなすものを設ける場合には、大規模建築物等の本体との調和に配慮すること。		そ の 他	1 優れた景観を有する山岳等の近傍にあっては、これらの稜線を乱さないよう配置及び高さについて配慮すること。	
色 彩	けばけばしい色彩とせず、できるだけ落ち着いた色彩を基調とし、周辺の景観との調和に配慮すること。		2 神社、寺院、遺跡等の歴史的資産の近傍にあっては、これらに違和感を与えることのないように位置、形態、意匠、色彩及び材料について配慮すること。			
	材 料	周辺の景観との調和に配慮した材料を使用すること。			3 優れた景観を有する山岳等または、貴重な歴史的建造物の近傍にあっては、勾配のある屋根を設けるように配慮すること。	
					4 都市施設の集積する商業(的)地域において、道路境界線から後退することにより生じた空地は道路と一体となった開放的な空地とするように努めること。	

